

タルク・マイカ・セリサイトフリー!

バーデンス史上最高の新生肌に仕上げる「エマルジョンファンデーション」誕生!

安全・安心、カバー力、美しい素肌を演出することで高い評価を受けているバーデンスのファンデーションに、エマルジョンタイプが仲間入り! になりたい肌質をすべて叶えてくれるという、その止まらない進化を探ります。

ファンデーションの主原料 天然鉱石は肌に刺激

モアコスメティックスが創業以来守り抜く「安全・安心な製品づくり」、それは「粧う」でも徹底しています。

新しい『エマルジョンファンデーション』にも、モアコスメティックスならではのこだわりが詰まっているはず。亀田宗一社長にそのコンセプト、特徴をお聞きしました。

——新ファンデーションを作られた背景を教えてください。

亀田社長 (以下略)「安全・安心を何より優先させてきた、モアコスメティックスのファンデーションですが、パウダーファンデーションの発売から15年が経過し、色味がいまのメイク法と合わないというご指摘をいただくようになりました。そこで、新ファンデーションの開発に取り組むことにしたのです」

——もちろんスキンケア発想はそのままですね?

「メイク中にきれいでいられる

のは当たり前。メイク中にも肌をいたわりながら、オフしたときに前よりきれいな素肌でいられることが理想です。そのためには、ベース粉体に一般のファンデーションに使われているタルクやマイカ・セリサイトは使えません。

構造が似ている物質は働きも似るものなのです。すると、アスベスト(石綿)と酷似しているタルクを使うことなど考えられません。また、天然の不純物を含んでいるマイカ・セリサイトは色ぐすみの原因(2ページ参照)になりますが、鉄、ニッケル、クロム、などの金属が肌の上に溶け出して刺激となることも避けなければいけません。これらの刺激がシミやくすみの原因になるのですから」

——オリジナル粉体のモアパウダーを開発されたのは20年前ですよね。各メーカーも追随しているのですか?

「似たような取り組みをしているメーカーもありますが、基本的には大きな動きはありません。

一般ファンデーションの主原料タルクは 人体への安全性に問題がある!

タルク	アスベスト	モアパウダー
3MgO・4SiO ₂ ・H ₂ O	3MgO・2SiO ₂ ・2H ₂ O	Mg ₃ K [AlF ₂ O (SiO ₃) ₃]
		

▲柔らかい天然鉱物で、ベビーパウダーやファンデーションなどの主原料として利用。アスベストと成分が非常に似ている。

▲住宅建材として広く使われてきた天然鉱石。中皮腫や肺がんなど、人体への健康被害が大きな社会問題になり使用禁止になった。

▲タルク・マイカ・セリサイトを一切使用しないファンデーション原料として、安全な合成成分のみで開発された機能性粉体。



バーデンス
エマルジョンファンデーション

なぜなら、自分たちが長年使ってきた粉体を否定しなければいけなくなるからです」

これまでは難しかった カバー力と透明感を両立

——エマルジョンファンデーションの特徴を教えてください。

「エマルジョンはリキッドとパウダーという違う性質のものを混ぜ合わせた液晶タイプということで、10年前にはなかった新しいファンデーション技術です。カバー力が高いのに透明感が出るという、相反するニーズに応えることが可能なため、人気が高まっています。とはいってもやはり短所もあって、皮脂に弱いためオイリー肌や脂っぽいのには頬はカサつくというような混合肌の方におすすめできるものではありませんでした。

バーデンスは、安全なモアパウダーをシリコンコートし、耐水性と耐油性をもたせました。リキッドが得意とするツヤ肌はそのまま、時間がたってもベタつくことなくサラサラ肌でいられるのです」

——女性にとってはカバー力も気になります。

「シミ・シワにはナノウレタンパウダー、くすみにはアルミナシリコンパウダー、新しく配合したプラスチックパウダーはシミ・シワにアタックし肌の質感を上げてくれます。モアコスメティックスが積み重ねてきた粉体技術の集大成といえるでしょう。ぜひ、新しく生まれたエマルジョンファンデーションで、これまで体感したことのない最高の「新生肌」を実感していただきたいと思います」

タルク・マイカ・セリサイトフリーの「エマルジョンファンデーション」 「きれいな素肌」のグレードを上げる秘密を徹底解剖!

素肌もきれい、重ねてもきれい、そんな夢のような、バーデンス史上最高の仕上がりを約束してくれる『エマルジョンファンデーション』。モアコスメティックスの最新技術を結集した、その秘密をお教えします。

特徴

1 時間がたってもくすまずつけたての肌が1日中続く

ファンデーションの機能に期待する声は数多くありますが、なかでも一番多いのは、朝つけたその色と仕上がりが、夕方まで続くこと。ベース粉体にモアパウダーを使用している『エマルジョンファンデーション』は、マイカやセリサイトという鉱物を使用していません。これらはスリガラス構造のため、皮脂や

汗で濡れると中の金属が透けて見えてしまうため、肌の色がくすんでしまうのです。

不純物を含まないモアパウダーは、肌がくすむことはありません。すべての粉体にコーティング加工を施し、汗や皮脂に混じらないようにしているため、クレンジングで落とすその時まで、つけたての肌色が続きます。

●色ぐすみしない

…ベース粉体モアパウダーはマイカ・セリサイトフリー

●化粧くずれしない……モアパウダーをシリコンコート

特徴

2 肌トラブルをなかったことにする高いカバーカ

肌から消し去りたい第1位は、シミとシワ。その悩みを引き寄せたのがファンデーションかもしれないとしたら……。そんな心配がいらぬモアパウダーを主原料に、高いカバーカを実現しています。

シワや毛穴に入り込んでシワを目立たなくしてくれる超微粒子のナノウレタンパウダーと、セラミドネットワークでシワに

アタックするセラミドポリマーが相乗効果を発揮します。

また、肌の透明感を高めたいという要望には、光を味方につけるアルミナシリコンパウダー、しっとり肌にしてくれるレシチンポリマー、さらに透明感も肌質もアップしてくれるプラスチックパウダーを配合。360度、どこから見られても美しい肌の完成です。

ベースメイク原料の粉体が皮脂や汗に濡れたときの色ぐすみを比較しました

	粉体の構造	原料粉体	皮脂を加えた場合	汗を加えた場合	粉体が濡れると…
マイカ					
セリサイト					水分(汗)や油分(皮脂)が混ざると、スリガラスの表面が平らになり、光が透過。そのため中の金属塩が見えだし色がくすむ。
モアパウダー					中に金属がないため、表面が濡れて光が透過しても、変色することはない。そのため白さは変わらない。

- シミ・シワをカバー
……ナノウレタンパウダー・セラミドポリマー・プラスチックパウダー配合
- 透明感ある肌に
……肌に近い屈折率をもつアルミナシリコンパウダー配合
- しっとりうるおい肌に
……保湿成分レシチンポリマー配合
- 肌ざわりを上げ、透明感をアップ
……プラスチックパウダー配合



特徴

3 あなたの「なりたい肌」。「ワガママ」、すべて叶えます

サラサラ肌

リキッドからパウダーに変わるからサラサラに。さらにモアパウダーの耐水性・耐油性をもたせるコーティングにより、汗や皮脂でくずれずサラサラ肌が続きます。

ハリツヤ肌

美肌の条件は肌のハリとツヤ。ふっくらとハリのある明るいツヤ肌は、エマルジョンファンデーションの得意分野。

あこがれのツヤサラ肌

つけたては液状、なじむとパウダー状に変わるエマルジョンタイプだからできる質感です。肌に溶け込むようになじみます。

触れられなくなる肌になりたい

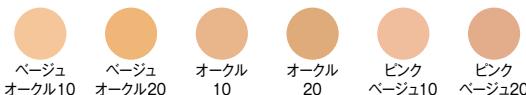
ふっくらとしたハリ、なめらかなくすみのないツヤ、サラサラしたほのかな赤み。思わず触れられなくなる肌に仕上がります。



バーデンス エマルジョンファンデーション

11g・全6色 各3,900円(税抜)
バクトケース(無地・花柄) 1,200円(税抜)

日本人の肌に合う6色



大人のマット肌

仕上がりの好みで、バーデンスの「プレストパウダー」や「フェイスパウダー」を重ねれば、マット肌の完成!

肌質・季節を問わず使いたい

肌質・肌色で悩まない日本人の肌に合った6色を展開。なめらかなのびとフィット感で1年中あなたの肌を守ります。

質感を上げたい

プラスチックパウダーがソフトフォーカスをかけ、シミ・シワを目立たなくします。カバーカが高いのに自然な仕上がりに。

透明感を上げたい

モアパウダーとプラスチックパウダーがやわらかい透明感と立体感を演出。アルミナシリコンパウダーとともに光を味方につけて透明感ある肌に。

花粉、大気汚染、ポイントメイクの色素…… 肌に触れる刺激はプロテクターですべてブロック!

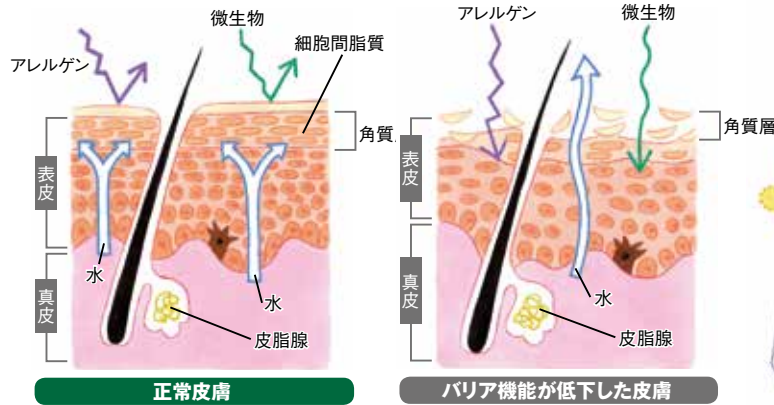
バリア機能の低下を防いで 刺激を皮膚内に入れない

2月の声を聞くと始まる「花粉飛散情報」。花粉症をお持ちの方には1年でもっとも憂鬱な季節です。

シミ・シワばかりか、敏感肌、アレルギー肌も、アレルギーや微生物、紫外線が皮膚のバリアを通過したことで起こる生体反応だということが解明され、広く知られるようになりました。

モアコスメティックスが繰り返しお伝えしてきたのは、皮膚のバリアを破壊しているのは、シャンプーや洗剤、台所洗剤の硫酸系界面活性剤だということです。

皮膚のバリア機能が失われると、角質層のセラミドが奪われ水分が減少し、角質層がスカスカ状態に。そこから紫外線やアレルギー、微生物などが入り込み、シミの産生を誘導するインターロイキン1類やアレルギーを引き起こすインターロイキン4類などの細胞間情報伝達物質



が発生することになります。

最大の防御策は、バリア機能を低下させないこと。まずは第一関門ともいべき、皮膚のバリアを見直してみましょう。

バリア機能を支えるもっとも重要な成分が皮膚内のセラミドです。これが、角質層の上ほど多く分布しているため、刺激の強い洗剤の影響を受けてしまいます。角質層のセラミドの多さで、日焼けやシミ・シワはもちろんのこと、アレルギー肌を引き起こすかどうかまで決まるというわけです。

健康なバリアを保ち、セラミドたっぷりのお肌に戻すためには、硫酸系のシャンプーや洗剤、台所洗剤を遠ざけること。角質層にセラミドを補給することなど、じっくりと時間をかけて行うことが大切です。

でも、もう花粉は飛んでいます。それなら、皮膚を外気に触れさせないように薄いベールで覆ってプロテクトしましょう。

皮膚への刺激をきっちり遮断 保護膜で肌をしっかりガード

『バーデンス セルプロテクター』は、バーデンスシリーズの特徴成分、セラミドポリマーを高配合した「保護用美容液」です。肌に塗布すると柔軟性の高い被膜を形成し、この耐水性の高いフィルムが擬似バリアとなって、皮膚への外からの刺激をきっちり遮断。お肌をしっかりガードしてくれます。

メイク前の下地として使用することで、花粉だけでなく、メイク用品に含まれる金属塩などの刺激をプロテクトして、シミやシワを防ぐことができます。

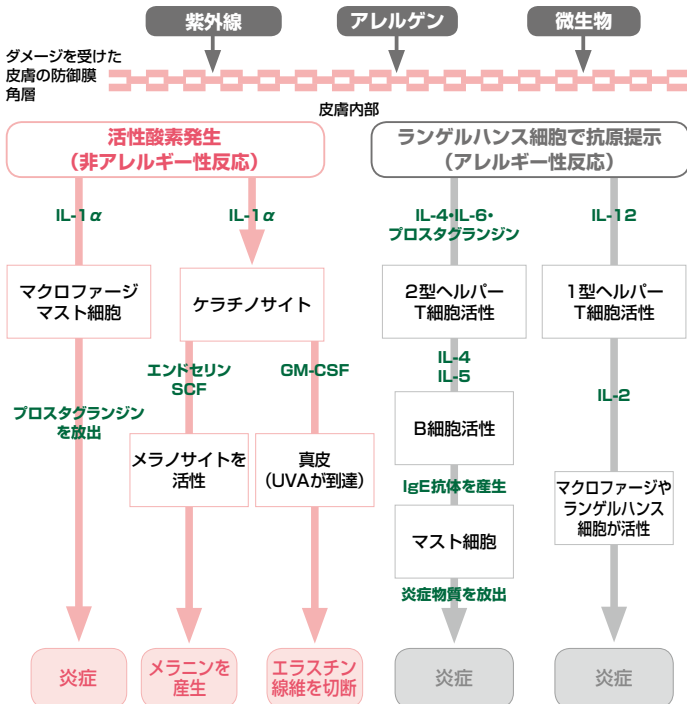
「保護用美容液」というネーミングですから、花粉症に悩む男性やお子様にも、お出かけ前や就寝前にクリームでセラミドを補給した後に、お使いいただきたいアイテムです。

「化粧品で花粉症予防？」
そう考える方も多いと思います。アレルギーの侵入経路は、粘膜、皮膚、口からとさまざま。モアコスメティックスが提案しているのは、「侵入経路のひとつである肌を化粧品でブロックしましょう」ということです。それだけで、ツライ症状の軽減が期待できるのですから。



バーデンス セルプロテクター
(保護用美容液)
30ml 7,000円

花粉症・シミ・シワが発生するメカニズム



- 症例**
- ・サンバーン (紅斑反応)
 - ・かゆみ、敏感肌などの出現
 - ・サンタン (色素沈着)
 - ・シミの発生
 - ・シワの発生
 - ・アトピー性皮膚炎
 - ・花粉症
 - ・じんましん
 - ・食物アレルギー
 - ・アレルギー性皮膚炎
 - ・移植臓器に対する拒絶反応
 - ・ツベルクリン反応

※緑字で示したのが、細胞間の情報伝達物質(サイトカイン)

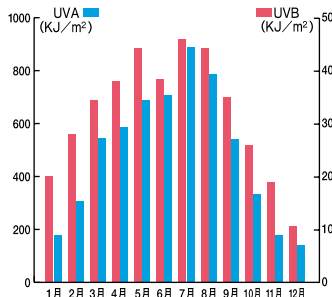
News 東海エリアの皆さま、お待たせしました!
モアコスメティックス 名古屋営業所オープン!

モアコスメティックスはバーデンスブランドの全国展開をスタート。東海エリアに安全・安心をお届けするために、名古屋駅近くに、モアコスメティックス名古屋営業所を開業しました。ひとりでも多くの方の髪とお肌を護れることを、大変うれしく思っています。



紫外線が急増する3月からスタート! バーデンス サンシェードでUVケア

●年間UVA量とUVB量の変化



▲気温は8月がピークですが、UVAは年間を通して非常に多く、まだ寒さを感じる3月に2月の倍近くの紫外線が降り注ぎます。3月はUVケアを始めるのに最適です。

前ページでバリア機能が低下し、花粉が入り込むと花粉症に、紫外線が通過すると、メラニンが発生させてシミができたり、真皮にUVAが到達してエラスチン線維が切断されてシワが発生する(光老化)ということをお伝えしました。UVケアの手は抜けないということです。

UVカットできればどれもいいかというところには安全・安心の落とし穴があります。紫外線防御剤のなかには「紫外

線吸収剤」という肌に負担がかかるものがあります。メーカーは吸収剤は刺激強いことは知っていても、安全性が高い「紫外線散乱剤」は白くなりすぎたり、高いSPF値が出ないなどから、散乱剤のみの製品は作ってきませんでした。『バーデンス サンシェード』は、安全な散乱剤だけを使い、最高のUV指数を実現しています。紫外線量が急に増える3月から、紫外線を意識したお手入れは必須です。

SPF
50+

PA
++++



バーデンス サンシェード
(日焼け止めローション)

25ml 3,500円(税抜)

UVケア剤選びの3大ポイント

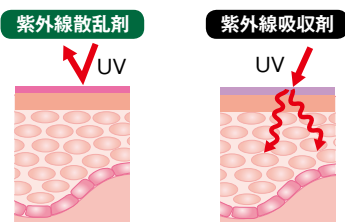
ポイント1

紫外線吸収剤不使用のもの

2種類ある紫外線防御剤のうち、「紫外線吸収剤」は、紫外線を肌内に吸収して熱エネルギーに変換して放出するため、変換エネルギーを受け続ける肌には大きな負担がかかります。

一方、「紫外線散乱剤」は、

鏡のような膜をつくり物理的に反射させるだけ。そのうえ紫外線防御力が衰えることがないので、付け替える手間もありません。2つを組み合わせているUVケア剤がほとんどですが、散乱剤のみのものがベストです。



▶紫外線を吸収して熱エネルギーに変換することで防ぐ「吸収剤」は刺激が強いのに比べ、紫外線を反射させて防ぐ「散乱剤」は、皮膚刺激がありません。

防御のしくみ	紫外線の散乱	紫外線の吸収 エネルギー転換・放出
物質	無機化合物	有機化合物
代表的な素材	酸化チタン 酸化亜鉛	ベンゾフェノン系 ケイ皮酸系 サリチル酸系 安息香酸系 ジベンゾイルメタン系

ポイント3

使用感、うるおい補給、炎症肌対応すべて◎

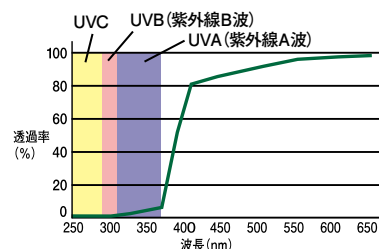
ベタつきや白浮きしない、汗や皮脂に強いなど、使いやすさは当たり前。紫外線を浴びると炎症が起り、うるおいも奪われます。スキンケア設計もポイントです。『バーデンス サンシェード』は、

セラミドポリマー・レシチンポリマーで乾燥を防ぎ、オーガニックエキスがうるおいを与えます。さらに、シコンエキス・グリチルリチン酸2Kが炎症を抑え、アレルギー肌・炎症肌にも対応。

ポイント2

すべての紫外線を完全にブロックできること

安全な散乱剤にもUVBの防御効果が低いという短所があります。そのため散乱剤だけでは、高いUV指数を出せませんでした。モアコスメティックスは、すべての散乱剤を超微粒子化し、特殊分散技術を駆使して高濃度に配合することで問題を解決。結果、SPF50+・PA++++という最高のUV指数を獲得しています。



▲紫外線のうち地上に届くのは、UVAとUVBの2種類。バーデンスサンシェードは、シミ・ソバカスの原因となるUVB、真皮に届きシワ・タルミの原因となるUVA、どちらも完全にブロックします。

SPF50+

UVB防止効果試験報告書



試料2130108のSPF
(SPF1の平均値、小数点以下切り捨て)
58 (SPF表示50+)

◀肌に負担をかけずに、1日中塗り直し不要の高SPF値を実現しています。

▶光老化をすすめるUVA防止効果が極めて高いフォーブラスの評価を受けています。

PA++++

UVA防止効果試験報告書



試料2130108の
UVA防止効果分類表示
PA++++